

2025年8月19日

瀬戸石ダムを撤去する会

八代市長選立候補予定者の瀬戸石ダム ダム問題についての公開質問状の回答 を送ります

8月31日に実施予定の八代市長選の立候補予定者に私たちは瀬戸石ダム問題についての公開質問状を送付いたしました。ダムは撤去すべきかどうかとその理由についてお尋ねしました。立候補予定の方々の回答及び回答に対する当会のコメントを下記の通り送付します。

記

回答概要：

中村博生氏：（瀬戸石ダムは撤去すべきか存続すべきかについては）いずれでもない

小野泰輔氏：ダムを撤去すべきか存続すべきかの二択の質問にはお答えしません。

* 回答の詳細については中村氏は別紙1、小野氏は別紙2をご参照ください。

回答に対する当会のコメント：坂本町民始め八代市民の関心の高い瀬戸石ダム問題について、二氏から撤去存続どちらとも言えないという回答があったことは、この問題への認識が薄いと言わざるを得ない。中村氏は2020年7月の豪雨災害時の瀬戸石ダムの影響について、市独自の検証も行っておらず、判断材料も持ち合わせていないというが、私たちは何度も申し入れを行い、情報も送付している。現職時代、この問題に対して頼かむりを決め込んでいた自身の態度を正当化するものであり、八代市民の生命・財産を守るという気概が全く感じられない。小野氏については、2024年の国会議員時代に瀬戸石ダムを視察し、その時は「ダムはない方がいい」と述べていたが、今回の回答を見ると後退している。ダム撤去を望んでいる坂本町住民のヒアリングを既に行っていて、国会議員時代にダムが無い方がいいと判断しているのなら、今回、なぜダムは撤去した方がいいと言わないのか疑問である。

* 別紙3は私たちの公開質問状です。

お問い合わせ先

担当者：瀬戸石ダムを撤去する会 土森

TEL：080-3999-9928 (SMS可) メール：tsuchi_tk@yahoo.co.jp

瀬戸石ダム問題についての公開質問状回答用紙

立候補予定の方のお名前:

中村 博生

質問. 瀬戸石ダムの撤去についての賛否とその理由をお答えください。

- ① ダムは 撤去すべき 存続すべき のいずれかを○で囲んで下さい。
- ② その理由を以下の欄に250字以内でご記入ください。

① いずれでもない。

- ② 瀬戸石ダムにつきましては、球磨村及び芦北町に設置されているものであり、その取扱いについても、設置者である電源開発株式会社と関係機関において協議、検討がなされるものと考えている。
また、質問中にある令和2年7月豪雨への影響に関しまして、市独自の検証を行っているわけではない。
以上のことから、撤去及び存続について言及できる立場にもなく、判断のための材料も持ち合わせていない。

回答内容についての問い合わせ先電話番号:

希望回答期限:8月15日(金)必着

*メールにて回答される場合は、上記記入項目をメール本文にご記入の上、送信をお願いします。

本件についての問い合わせ先:080-3999-9928土森

小野泰輔氏の回答（メール）（「坂本町の住民の方から～実行します。」の部分
が短縮・修正されていますので、差し換えています）

「現時点で、ダムを撤去すべきか存続すべきかの二択の質問にはお答えし
ません。

以下、私が瀬戸石ダムについてどう考えているかについて申し述べます。

坂本町の住民の方からは、瀬戸石ダムのために 2020 年の球磨川水害の被
害が大きくなった、荒瀬ダムと同様に撤去してほしいとのご意見を伺っていま
す。

市長は住民の安全を守る責任のある立場であり、瀬戸石ダムの存在が、地域
にとってどのようなリスクがあるのか、地域住民や国土交通省、専門家等に見
解を確認します。

また、電源開発に対して、瀬戸石ダムの今後の運営およびその存在がもたら
すリスクの認識について、市長として見解を聴取します。

その上で、市長として関係者に対して行うべきアクションを定め、実行しま
す。」

2025年8月6日

八代市長選立候補予定の皆様

瀬戸石ダムを撤去する会

〒866-0831 八代市萩原町1-2-7ミック気付

TEL:080-3999-9928 FAX:0968-72-5604

e-mail: tsuchi_tk@yahoo.co.jp

瀬戸石ダム問題についての公開質問状

私どもは、瀬戸石ダム問題について住民サイドからの解決を目指し、活動を続けている市民団体です。

瀬戸石ダムは、2020年7月の球磨川水系大水害(以下大水害)の時にダムの上流で最大7メートル近く水位を上昇させたことが私どもの調査で明らかになっています。そのことにより、家屋や国道219号線の浸水被害や、JR 肥薩線の破壊、JR 瀬戸石駅の駅舎の流失などダム災害としか言いようのない状況が発生しました。

瀬戸石ダムの問題はそれだけではありません。球磨川にダムができるたびに鮎の漁獲量は半減したと言われるなど内水面漁業に対する悪影響は大きなものがありました。それ以外にも振動被害やダム湖周辺の護岸の崩壊、赤潮やアオコによる水質汚濁と異臭、ヘドロの発生、そしてそれらの濁水が一気に下流域に放流されることにより、球磨川の内水面漁業だけでなく、球磨川が注ぐ不知火海の漁業にも多大なる悪影響を及ぼしてきました。ダムによって不知火海への土砂や栄養分の供給が遮られ、干潟や藻場の減少・消失なども招いています。

瀬戸石ダムの目的は発電ですが、売電収入は年間 1 億2千万円と推測され(2017年、研究者調べ)、それに対して、電源開発が毎年行っているダム湖に溜まった土砂の撤去作業の工事費は私たちの試算で最低でも約3億円に上るという結果になりました(2019年度の土砂撤去量を用いて計算)。瀬戸石ダム単体の収支は赤字であり、電源開発にとっても瀬戸石ダムを存続させるメリットはないものと思われま

す。肥薩線は鉄道による復旧という方針が決まっていますが、2020年の大水害のような洪水を避けるためには、数メートルもの線路のかさ上げ工事が必要になります。このため工事は長期化し、その分の費用も発生します。肥薩線の早期復旧、復旧工事費の低減のためにも瀬戸石ダム撤去は欠かせません。

このような瀬戸石ダム問題についてどうお考えになるのか、皆様に下記の通り質問いたしますので、ご回答をお願いします。頂きました回答は、回答の有無を含めて各報道機関へ配信し、インターネット等でも公開させて頂きますことを、あらかじめご了承下さい。

記

質問. 瀬戸石ダムの撤去についての賛否とその理由をお答えください。

質問は以上です。8月15日(金)必着で、別紙回答用紙にご記入の上、FAXまたはE-MAILにて送信していただきますようお願いいたします。

以上